

ハッピーバースデー
佐藤 李恩

2月28日。

12時34分。
無事男の子を出産。
羊水過小という診断
で、昨日から入院。
お母さんに付き添っ
てもらい、医師から
の説明などを受ける。
胎盤の機能が落ちて
いるのか、お腹の子
どもの発育がとまっ
ている可能性がある
との事でした。

早く出して上げるこ
とによって母子のリ
スクを防ごうと、
バルーンを入れたが
陣痛来るも、次第に
遠のいた。

朝、内診すると子宮
口2センチ。
心ポツキリ。
昨日よりも開いてな
い。我が子は全然下
に降りてきていない。
あおちゃんのときは
早かったので、今夜
中に産むと決めたの
に。

焦りがあつたのか。
涙が止まらず、カー
テンの向こう側でグ
リグリいじる先生た
ち。
痛いし、
心も身もズタズタ。
予定通りの誘発剤入
れよつかーと。
部屋に戻り、泣いて
いるのを見て凱翔は
あたふた。

昨夜、面会時間の午
後8時前にみんな来
てくれ、がんばれと
言いながら、帰っ
て行く。凱翔だけが、
いつ産まれてもいい
ように残ってくれて
いた。

出産してすぐにさま
ざまな手続きのため
に休みをもらってい
た。

朝9時から誘発剤
開始。徐々に又陣痛
が来る。いいぞいい
ぞ。このまま出産に
つながって！！と気
持ちを切り替える。
昼前、急激に痛みが
襲う。あおちゃんの
時は全然痛くなかつ
たのに！！もーどこ

んどゆこと！？」
わたし「わかりませー
ん泣」そうこうして
10分たち、陣痛が落
ち着いているあいだ
に、分娩室へ走る！！
が……分娩台乗る前
いきんでしまう。止
まらない。そう、さつ
まのブリは骨盤に頭
がハマった瞬間と後々
わかった。

立ったまま、
頭がでてきたっ！！
助産師さんに「頭で
てるー」
助産師さん「出ない
でない笑。いや出て
るよ！乗って早く！」
と。

無我夢中でベットに
横になる。
助産学生が自分には
着いてたんだけど、
その子が来るの待て
ない。
助産師さん「学生来
るまで待ってーいき
まないでー！！」
わたし「待てない！！
いったーい！！」と
すごい声が響き渡る。

2634g！おめでとうご
ざいます！と。
本陣痛から出産まで
も30分程度。力んで
から1から2分。
助産師さん「4人目
も絶対はやい。怖す
ぎる」と。

でも叫びます。泣き
ます。もう無理と泣
きつきます。
分娩台に行こうと、
部屋から分娩室まで
叫びながら歩く。他
の家族の方もいたが
お構いなく、目の前
で泣き叫びます。
途中、お腹の中で何
かブリって思ったら。
わたし「何かブリっ
てなつたー泣」
助産師さん「ブリっ
て何！？りおんちゃ

大丈夫です。これが
最後です
ほんと、無事に産ま
れてきてよかった！
発育がとまってる可
能性があつた為低体
重児で産まれてくる
可能性も考えていた
ドクター！。
2600もあつたから、う
まれて後々駆けつけ
てくれた担当医。
「よかった！ほんと
よかった！」と言っ
てくれた。

学生さんも胎盤が出
せるときに間に合っ
たので、3回のお産
を最初から最後まで
みる内の初回、1回
にカウントされたそ
うだ。
子宮内も切れてなく、
ドクターも助産師さ
んもびっくり！あ
んなに早く生まれた
のにスゴすぎると。
早すぎると子宮内や
外側は傷ができるそ
うだ。
処置が終わり、凱翔
が分娩室に来てくれ
た。

昨日から、微弱陣痛
と、夜中じゅうモニ
ターをつけて赤ちゃ
んが元気かを見なく
てはいけなく、
また、2人目の時も
お産が3分という驚

異的なスピード過ぎ
たため、
トイレに行く時も常
にナースコールを押
さなくてはならなかつ
た。
凱翔は、あまり寝れ
なくお茶を飲ませて
くれたり、汗拭いて
くれたり、
声掛けしてくれたり、
腰さすってくれたり
と色々してくれた。
なんて素敵な旦那な
んだ。
が、陣痛中はそれど
ころではなかった私。
凱翔に「下手くそ！！
何回したらわかるん
やて！」と怒鳴りま
した。
「怒ってごめんね」
という
「全然気にしてない
よ！てか、怒るとっ
たと？」と優しすぎ
る！！いや、それと
も気にして無さすぎ
なのか。笑
凱翔が「さつき、り
おんが廊下で叫びよつ
たる？陣痛室で陣痛
きよる初産婦さんが
怖いよーっていいよつ
た」と。
怖がらせてしまった。
らんちゃんのとときは、
真夜中に何時間も叫
び続け、翌朝、違う
病棟の看護師さんた
ちの間にまで知れ渡っ
ていた。
いや、でも本当に
何人産んでも
その子の出て来方次
第で、陣痛の痛みは
違うと確信しました。
産まれ方と性格って、
似とるよね！とお母
さん。
出産を終え、沢山の
先生や助産師さんた
ちが「昨日凄かった
らしいね！やつぱり
早かったんやね！い
つから出そうやった

の！？」と口揃えて
聞かれっぱなし。
申し送りで多分有名
なんだろう。
しかも、病室戻され
てから歩いたりかが
んだりするもんだか
ら、ドクターも助産
師さんも笑うしかな
いらしい。
夕方、らんちゃんも
あおちゃんもお父さ
んもお母さんもれい
くん逢いに来た。
例のコロナウイルス
のせいなのか、子ど
ももマスク必須で、
数分だけの面会。
また、新しい命に触
れらんちゃんもおお
ちゃんも、マスク越
しに言葉にはしがた
い表情で喜んでいる。
あおちゃんを抱きか
かえれいくんを覗か
せていると、「だい
じょうぶですか！！」
と別の助産師さんに
驚かれる。
はい大丈夫です。

夜、れいくんを部
屋に連れてきてもらっ
て「初めまして赤ちゃ
ん」を歌った。頬を
さすりながら。
ニマ〜と微笑むお
顔が愛らしい。
らんちゃんもおおち
んまた、どんなふう
に成長を見せてくれ
るのか楽しみだ。
「360度人間がかわっ
た」と言われている
お父さんも又何度変
わるのか。笑
沢山の愛情で家族み
んな成長していこう。
れいくん、産まれて
きてくれてありがとう。

お産が3分という驚

お産が3分という驚

お便りします

今年の黒川の冬は暖かく今から梅雨時の雨を心配しています。いつも新聞を送って頂いてありがとうございます。長く続けておられることに感謝しています。蕨が出てきたら写真を撮って送ります。ラインだと便利だと思いますがいつも白石さんのご家庭の様子を見てます。りおんちゃんのお三人目の無事出産おめでとうございませ。子どもたちを中心にはのぼるとした家族がとても良い感じですよ。鎌澤さんもどうぞ楽しくお過ごし下さいませ。又お会いできる日を

楽しみにしています。
(黒川温泉のし湯の女将さん)

新聞いつもありがとうございます。
(新馬場町のおじいちゃん)

書けるといふ事はしつかり心の中に入ってきたんでしようね。
(大橋)

作品楽しみにしています。
(鎌澤)



ちよつと立ち話

この前の新聞読むのが楽しみ。
(松原さん)

この前の新聞どれだったかな。良いこと書いてあったね。又、森先生とお店に行くね。
(新馬場町の奥様)

3人目ご出産おめでとうございます。男の子だったそうで、カイト君とタカオさんの喜んでる顔が浮かびます。又賑やかになりますね。元気に大きく育つてね。とても良い本をすすめてもらいましたね。カイト君いっぱい感じとられるでしょう！これだけ感想が

本当に雪が1回も積もらないのはめずらしいですよ。私も朝の始まりは、家の玄関前の雪解けからでした。かまくら、すべり台、雪合戦懐かしいですね。読書感想文苦手でした。どんな本なのか読んでみたいですね。おくださん、おくだビル楽しみにしています。リーちゃんしっかり親していますね。三世代同居なかなかできないことです。うらやましい気もします。
あまでうすさん、

手作りの多くの品や夫婦雛
夢のような空間せゆか立ち雛(加代子さん)
沼の碧森が囲んで陽を浴びてスマホを出す木陰に微風
葉桜に花水木咲くつじ咲く 季節の変化めまぐるしいよ
ね(木村雄一郎さん)
春晴雨ちよつと一息
風地蔵(風天さん)
炎陽の誘い立ち寄る
風地蔵水の都に火の
国の風(尾張旭市の方)

招かざる客

大橋 美紀

朝起きていつもの様にラジオをつけてると耳に最初に「新型コロナウイルス」世界中を今、混乱させている。小・中・高の休校。そして公共施設の休館と変わりゆく毎日。そんな中、買い物に出かけ信じられない光景が目に入ってきた。私の買い物目的は、「トイレ」ペーパー「もうそろそろ切れるので、まず食品をカトに、いれ日用品の

方に足をすすめる、いつも山のように入れてあるトイレペーパーが一つもない。「あれ？」横を見るとティッシュペーパーがない。売場を廻ると「あれ？」子どものおむつ、大人のオムツそして生理用品もない。私はビックリ、もう一つはお米も欲しかったのですが、お米も2キロ入りがないのに又、ビックリ！
私が買い物に行つたのは3月2日の月曜日でした。2月29日と3月1日の週末、どつと紙類そしてお米と買い求めるお客さ

んがすごかったと、お店の人が私に教えてくれました。その日、仕事を終え又、帰り道にある薬局を覗いてみると朝見た光景と同じでした。その夜母に電話を入れ、紙類が店から消えたことを伝え、母と「トイレペーパーがなくなったら新聞でも揉んでふけばいいよ」と深刻に考えず笑って話しました。
紙類が一気になくなつてしまったのSNSでのデマだったという事でした。これが日本中、そして世界でも次々と連鎖して

ました。今日は3月7日。今、次々と感染者が増える中、相撲や、プロ野球も無観客で行われていきます。皆さんも同じだと思いますが、一番さびしく思ったのが子どもたちの卒業式です。式、目前の休校により縮小した式、在校生なし。手渡しによる卒業証書もなし。どれだけこの日のために卒業生も在校生も練習をしたことでしょう。そして日本中が楽しみにしている東京オリンピック。一年延期するのでは、とも言われていきます。でもIOCでは開催す

る方向で準備しています。皆さんがこれを読んでくださって居る時には、コロナウイルスが終息し、日本中に笑顔が戻り、活気にあふれそして、子どもたちが明るく入学式を迎えられていることを願うばかりです。
新型コロナウイルスは、歴史に残る感染症になるでしょうね。

